

- ・2面…確定申告が始まります
- ・3面…中央公民館で「ちゅうおうフェスタ」を開催

特集(4・5面)…もっと食べよう! 平塚の農産物

●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>
●発行部数 103,000部(毎月1日・15日発行)

市内にある青果市場の初売り(一月五日)



平塚の特産品、小松菜を栽培する
小泉伊作さん・ハナさん(豊田打間木)

《おいしさと安心をお届けします》

小松菜を作り続けてもう50年以上になります。その間ずっと、よい小松菜を作るための努力を続けてきました。うちでは低農薬の有機栽培で小松菜を作っています。化学肥料は一切使っていません。みなさんに安心して食べていただくために、安全でおいしい小松菜を作り続けていきたいですね。

地産地消で 安心な食事を

近ごろよく聞かれるようになった「地産地消」という言葉。これは、その土地でとれたものをその土地で消費しようという考え方を示しています。平塚でとれた野菜や畜産物、水産物などを食べることがわたしたち平塚市民の地産地消です。地産地消にはいろいろな利点があります。今回は平塚の農業の実情とともに、そのいくつかを紹介します。

「地産地消」とは、「地域生産地域消費」を省略した言葉です。

現代の社会では、食品の流通網が発達し、様々な国や地域の農・水産物を安く簡単に手に入れることができるようになりました。そして今日、わたしたちは多くの食材の大部分を輸入に頼っています。

しかし、わたしたちが生活する地元でとれる食材は不要なのかという、決してそのようなことはありません。野菜や果物を例に、地産地消のメリットを紹介します。

■新鮮、食べごろを出荷

収穫した野菜は、時間の経過とともに鮮度を失っていきます。畑から消費者までの距離が長いと輸送に時間がかかり、とれたての鮮度を失ってしまいます。また、野菜は食卓に並ぶまでの時間を考え、少し早い段階で収穫して出荷します。そのため、味は多少落ちてしまうこともあります。

このような問題を解決するのが地産地消です。畑から家庭までの距離が短いので、

地元でとれた野菜を食べよう

より新鮮でより食べごろの野菜や果物が手に入ります。

■生産者が見えるから安心

野菜や果物を直売所などで生産者と対話をしながら買うことができます。また、生産者の顔写真やコメントを置いているお店もあります。だれがどのようにして作ったものなのか分かることで、安心して買うことができます。生産者との信頼関係を築くことができ、買い物も楽しくなるのではないのでしょうか。

■環境にやさしい地産地消

農林水産省が平成十六年度にまとめた「農産物地産地消等実態調査結果の概要」をもとに環境省が実施した試算によると、生産地の直売所で消費されている農産物を海外からの輸入品に置き換えて考えた場合、二酸化炭素の排出量が約十倍増加することが分かりました。その理由は生産地から農産物を運ぶために使う船舶や飛行機、トラックなどの燃料消費が増えるからです。

地元の農産物を食べることは、環境にとっても優しいことです。



小松菜まん

この「小松菜まん」は、JA湘南加工倶楽部のみなさんがレシピを考案し、昨年11月12日に開かれた「神奈川のうまい! 家族でうまい! 第1回お料理レシピコンテスト」で「かながわブランド振興協議会会長賞」を受賞しました。平塚市の特産品、小松菜をたっぷりと使って作ったこの「小松菜まん」を、1月21日(日)に総合公園南駐車場で開催する湘南ひらつかふれあいマーケットで販売します。(5面に関連記事)

4・5面で平塚産の野菜や、シーズンを迎えたいちご狩りの情報を紹介しています。



税の申告は三月十五日までに 市・県民税 所得税 確定申告が始まります

税金は、申告内容が分かっている本人が申告書を作成して申告することが大切です。申告書の用紙などは、一月二十六日(金)から市民税課(市役所一階⑨番窓口)などに用意します。一緒にお渡しする「申告書の書き方」を参考に作成して申告しましょう。

◆問い合わせ先 市民税課 ☎21-8766

市・県民税申告は二月一日から

▽日時 2月1日(木)～3月15日(木)、午前8時30分～午後5時
▽会場 市役所1階市民ホール
なお、土・日曜日、祝日は休みですが、2月18日(日)と25日(日)は受け付けます。
◆所得税の確定申告
▽期間 2月16日(金)～3月15日(木)
▽会場/時間
○駅ビル6階ラスカホール／午前9時～午後5時
○市役所1階市民ホール／午前8時30分～午後5時

※営業・農業などの事業所得、譲渡所得などの分離課税、青色申告、住宅借入金控除の申告や相談はラスカホールのみで受け付けます。なお、土・日曜日、祝日は休みですが、2月18日(日)と25日(日)は受け付けます。
▽申告に必要なもの
・申告書と印
・所得を証明できるもの(給与の源泉徴収票原本、公的年金などの源泉徴収票など)

・医療費の領収書、生命・損害保険料の控除証明書
・事業所得や不動産所得がある方は、昨年の申告に使用した収支内訳書
・還付申告の場合は振込先の分かるもの(金融機関の通帳など)

公民館で申告の受け付けと無料申告相談

公民館で開催する申告受け付けをご利用ください。ただし、譲渡所得がある方や住宅借入金控除を初めて受ける方、事業所得の方などは対象外となります。
◆市県民税・所得税の巡回申告受け付け
・2月2日(金)吉沢公民館
・2月5日(月)岡崎公民館
・2月6日(火)金目公民館

★インターネットで確定申告書が作れます
画面上の項目に、必要事項を入力するだけでどなたでも申告書を作成できます。国税庁のホームページ「所得税の確定申告書作成コーナー」(www.nta.go.jp)をご利用ください。
★市民税課からのお願い
申告期間の初日や月曜日、最終週は窓口が大変混雑して長い時間お待ちをすることとなります。手続きには、

時間に余裕をもってお越しください。
償却資産の申告は
一月末までです
平成十九年一月一日現在、事業用資産をお持ちの方は申告してください。
▽対象 土地・家屋を除く事業用償却資産(構築物・機械装置・器具・備品など)で、その減価償却費が所得の計算上、損金または必要経費として算入されるもの

●1月納期の市税・手数料●
・国民健康保険税 (第8期)
・介護保険料 (第8期)
・清掃し尿従量手数料 (第10期)
◆納期最終日 1月31日(水)
納付には便利な口座振替をご利用ください。市役所1階⑤番窓口、または郵便局、市内に本支店のある金融機関でお申し込みいただけます。
市税総務課 ☎21-8769

▽申告期限 1月31日(水)
お問い合わせは、固定資産税課(内線2299)へ。
国民健康保険税は確定申告の控除対象です
平成十八年一月一日～十二月三十一日の国民健康保険税の納付税額は、確定申告の際に、社会保険料控除の対象となります。
なお、口座振替で納めている方には、一月中に納付済額確認書を送ります。
お問い合わせは、保険年金課(☎21-8775)へ。

市議会十二月定例会の結果です 特別職員退職手当の削減などを可決

市議会十二月定例会が十一月二十八日から十二月十一日までの会期で開かれ、一般会計補正予算など十八議案が審議され、原案どおり可決されました。
◆特別職員などの退職手当を削減
平成十九年一月一日に在職する特別職員など(市長助役、収入役、教育長及び常勤の監査委員)の現任期における退職手当を削減します。

削減率は市長が三〇%、助役が二〇%、収入役と教育長、常勤の監査委員が一〇%です。
お問い合わせは、職員課(☎21-8762)へ。
◆「天城山荘」は伊豆市へ引き継ぎ
昭和六十一年に静岡県天城湯ヶ島町(現在の伊豆市)に開設した天城山荘は、社会経済情勢の変化などにより、市民の利用が大きく減少したため、財政健全化対策の一環として、平成十九年四月一日に体育館やキャンプ場を含め、伊豆市へ引き継ぐことになりました。
なお、施設は引き続き利用することができま。

お問い合わせは、交流親善課(☎25-2520)へ。
◆県後期高齢者医療広域連合規約の協議
健康保険法などの一部改正に伴い、平成二十年四月から七十五歳以上の高齢者の医療給付を県内全市町村が加入する広域連合(広域的な行政ニーズに柔軟に対応する団体で処理していくため、事務の範囲などを定めた規約を協議しました。
お問い合わせは、保険年金課(内線2663)へ。
◆「次期総合計画」は継続審査に
市の将来像を定めた「平塚市総合計画基本構想」は、さらに十分な議論が必要であるとの判断から継続して審査することになりました。
お問い合わせは、企画課(☎21-8760)へ。



申告の必要な方は、個人事業主や年金所得がある方、医療費の還付申告をする方などです

お問い合わせは、市民税課(☎21-8766)へ。

お問い合わせは、市民税課(☎21-8766)へ。

お問い合わせは、市民税課(☎21-8766)へ。

学童保育を利用しよう

共働きの家庭、母子・父子家庭など、放課後に保護者がいない世帯の小学生が安心して過ごせる場所です。利用を希望する方は、午後1時～5時に最寄りの学童保育会にお問い合わせください。

学童保育会名	小学校区	電話番号
なかよし学童保育会	港小	24-0458
富士見学童保育会	富士見小・南原小	31-6612
なかよしふし学童保育会	花水小	35-4051
山下学童保育会	山下小	34-1068
大野学童保育会	大野小	23-7774
中原学童保育会	中原小・南原小	33-7343
神田相模学童クラブ	神田小・相模小	54-6771
岡崎学童保育会	岡崎小	58-6294
金田学童保育会	金田小	35-0315
松が丘学童保育会	松が丘小	53-1693
勝原学童保育会	勝原小	32-5318
松延地区学童保育会	松延小	36-6224

※平成19年4月に南原小学校区に新設予定
※平成19年度も保育料の減免制度は継続します

学童保育会名	小学校区	電話番号
大原学童保育クラブ	大原小	34-7348
旭学童保育会	旭小	36-0274
なでしこ児童クラブ	なでしこ小・花水小	33-2325
金目コミュニティクラブ	みずほ小・金目小	58-1882
真土学童クラブ	真土小	55-7690
まつばら放課後児童クラブ	松原小	23-7727
そうぜん放課後児童クラブ	崇善小	23-8104
豊田学童保育会	豊田小	36-9331
こひつじ学童クラブ	松が丘小	36-0669
ひまわり学童	吉沢小・土屋小	59-5525
わくわく美里学童クラブ	城島小・横内小	55-8080
やわた子ども村「やわたのいえ」	八幡小	23-8867
金目っ子クラブ	金目小	58-8543

☎ 青少年課 (☎32-7029)

No.10 総合計画の将来像

市議会で継続審査中の次期総合計画では、「将来像」を次のように掲げています。
「ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか」
生活快適都市とは、道路、下水道などの都市基盤施設整備はもとより、教育、コミュニティ、自然環境、産業、防災・防犯など人が暮らす上で必要な要素が充実し、物心ともに満足できる生活環境が整っている都市のことです。
次期総合計画では、市民と市が手を携え、創造力を発揮し、地域力・市民力をいかにした持続可能な、平塚の新しいまちづくりを進めていくこととしています。
そして、豊かな自然と美しい景観を大切にするとともに、歴史・文化・産業・都市基盤などの本市のすぐれた特性をいかしつつ、基本目標を達成することにより、活力のある「生活快適都市ひらつか」を目指します。
今回は「5つの基本目標」についてです。

☎ 企画課 (☎21-8760)

ひらつか10年物語 総合計画

広告を募集します

納税通知書の送付用封筒に

◇問い合わせ先 市税総務課(☎21-8769)

▷掲載箇所 平成19年度個人市・県民税納税通知書封筒裏面
▷掲載サイズ 縦75mm×横90mm ▷募集数 2枠 ▷掲載料 1枠50,000円以上
▷締め切り 1月31日(水) ※50,000円以上で申し込まれた方の中から高額順に決定します。詳しくは、市のホームページ「税情報」をご覧ください。

県内でただ1人のSAJデモン
ストレーター 佐藤拓也さん



SAJ(全日本スキー連盟)
デモンストレーターは、豊
富な経験と高い技術を持つ
指導者の中から厳しい試験
を経て、二年に一回認定さ
れる資格です。佐藤さんは、
県内でただ一人、二期連続
で認定されました。

平塚生まれ平塚育ちの佐
藤さんにとっては、大変高
いハードルでした。三歳か
らスキーを始め、両親が所
属するスキークラブで指導
を受けながら育ちました。
高校三年でスキー一級を取
得してから夢中になったそ
うです。大学ではインスト
ラクターをしながら冬山で
技術を磨き、二年のときに
語学留学を兼ねニュージ
ーランドで技術を高めまし
た。「SAJで学んだことを県
のスキー指導者の方々に通
して県民のみなさんに伝え
ていきたい」と佐藤さん。

「技術指導だけでなく、楽し
んでスキーをしていただく
ことを目指したい」と熱く語
ってくれました。

話題を追って
市民
豆
ル
ポ



レポーター
須藤稔さん
(市政モニター)

見て！聴いて！試して！食べて！
第15回 ちゅうおうフェスタを開きます

日時 1月26日(金)～28日(日)
午前9時～午後4時
会場 中央公民館



日ごろ中央公民館を利用
している団体のみなさんが
活動の成果を披露する「ち
ゅうおうフェスタ」。

期間中、「見るイベント」と
して写真、絵手紙、和紙人
形、陶芸、生け花、絵画な
どの作品を展示します。「試
すイベント」として折り紙や
ステンドグラス、ハワイア
ンダンスなどの体験教室を
開きます。「食べるイベント」
として中国茶、紅茶、ケー

キ、ミートパイ、うどん、肉
まん、クッキー、甘酒など
の模擬店が出店します。ま
た、二十七日(土)には「聴く
イベント」として詩吟、マン
ドリン、オカリナ、朗読劇、
ウクレレ、ギターなどの芸
能発表があります。

「試すイベント」体験教室

- ◆団体名／内容／日時／会場
- *親鸞に学ぶ集い／アニメ上映会／26～28日午
前11時～午後4時40分／3C会議室
 - *ふれあいアミーゴス／スペイン語文化交流／
26～28日午前11時と午後1時／3A会議室
 - *年金者折り紙教室／26～28日(28日は午後のみ)／大会議室
 - *シャンソン・ラ・ボーレ／合唱／26日午後2時～
4時／音楽室
 - *ガラス工房彩光／ステンドグラス／27日午前
10時～正午／2A実習室※事前申し込みが必要
 - *平塚奇術クラブ／マジック／27日午後1時～3
時／3B会議室
 - *平塚パワーズ／防災クイズと応急手当／27日午
前10時～午後3時と28日午前10時～正午／ホウ
イエほか
 - *フラ・ハンズ／ハワイアンダンス／27日午前
11時30分～午後0時30分／小ホール
 - *木遊会／木彫／27日と28日、午前10時～午後
3時／2B実習室
 - *カトレアダンスサークル／ダンス／28日午後
1時～4時／小ホールほか
 - *加宝会／謡曲／28日午前10時～午後4時／和室



コンテンポラリーダンス
LIVE&ワークショップを開催

バレエ、舞踏、ヒップホ
ップなどの枠組みにとらわ
れない、新しい表現のダン
ス作品やダンステクニッ
クを指すコンテンポラリー
ダンス。二人のダンサーが
新しいダンスの世界を表現
します。

が必要です。
お問い合わせは、中央公
民館 ☎34-2111へ。

リサイクルプラザ
で開く体験教室



この施設では、市民の
みなさんに環境への関心をも
っていただくといういろ
んな体験教室を開いています。
今回は、布でぞうりを作
ります。ぜひ、ご参加くだ
さい。

マ定員 各コース8人(先
着順)
マ持ち物 色のきれいな布
お申し込みは、リサイクル
プラザ ☎51-5301へ。

マ日時 3月12日(月)・13
日(火)午後6時30分～9時
マ会場 勤労会館
マ講師 上村なおか、笠井
瑞文

マ対象 小学生以上で2日
間受講できる方
マ受講料 一千五百円(高校
生以下一千円)
マ定員 25人(先着順)
お申し込みは、文化財団
(☎32-2237)へ。

職員・嘱託員を募集します

- ①一般事務(身体障害者対象)
▷募集人員／対象 1人／昭和50年4月2日～63年4月
1日に生まれ、身体障害者手帳を持ち、自力で通
勤でき、高等学校卒業程度以上の学力のある人
- ②言語聴覚士
▷募集人員／対象 1人／昭和52年4月2日以降に生
まれ、言語聴覚士の資格がある、または平成19年
3月までに言語聴覚士の資格を取得見込みの人
- ◆一次試験日時 2月4日(日)午前9時30分～正午
◆応募方法 職員課(市役所3階)にある「申込書」に
写真をはり、1月26日(金)までに本人が同課へ
※①②のお問い合わせは、職員課 ☎21-8762へ。
- ③看護師、助産師職員
▷募集人員／対象 若干名／昭和41年4月2日以降に
生まれ、看護師(助産師)の資格がある人
- ④放射線技師嘱託員
▷募集人員／対象 1人／昭和42年4月2日以降に生
まれ、診療放射線技師の資格がある人
※③④のお申し込みは、病院総務課 ☎32-0015へ。

オール阪神・巨人、ダイノジなど
テレビでおなじみのあの面々が平塚にやってくる

湘南ひらつか爆笑ライブ



♪ですよ。



オール阪神・巨人



ダイノジ

▷日時／会場 2月24日(土)午後6時開
演／市民センター
▷入場料 2,000円(全席自由)
▷チケット 1月21日(日)午前10時から
市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、
ヨネザワ楽器で販売開始



パッドボーイズ

問 文化財団 ☎32-2237

東京藝術大学の学生
による弦楽四重奏

世界音楽の旅

- ▷日時 2月24日(土)午後2時開演
▷会場 美術館テマホール
▷出演 ルイズカルテット
高梨真実(ファーストヴァイオリン)、桑原香矢
(セカンドヴァイオリン)、高橋梓(ビオラ)、夏
秋裕一(チェロ)
▷曲目 モーツァルト作曲「ディベルティメントへ
長調」、ドボルザーク作曲「アメリカ」ほか
▷座席数 190席(抽選)
▷申し込み方法 往復はがきに住所、氏名(2人ま
で申し込み可)、電話番号、「コンサート鑑賞希望」
と記入し、美術館(〒254-0073西八幡一丁目3-3)へ
▷締め切り 1月31日(水)
問 美術館 ☎35-2111

冬のコンサート
のミュージアム



テマホールに弦楽器の音色が
響きます

市内の保育園児の作品が大集合

保育園児の絵画展を開きます

◇問い合わせ先 しらさぎ保育園 ☎31-2622

日常生活で感じたことや思い出に残ることなどを一生懸命に描いた作品を展示します。
どうぞ、お越しください。

- ▷日時 1月17日(水)～21日(日)、午前10時～午後4時30分 ※21日(日)は午後3時で終了
▷会場 美術館市民アートギャラリー

健康福祉

六十四歳までの方の健康教室です

市内にお住まい、お勤めの方が対象の教室です。ぜひ、ご参加ください。

①これから素敵なアナタのために(女性の更年期)

▽日時 2月1日・8日の木曜日、午後1時30分～3時30分

▽会場 勤労会館

▽内容 1日は産婦人科医師・管理栄養士の話、8日は保健師・歯科衛生士の話と理学療法士による運動の紹介

▽定員 各30人(先着順)

②40～64歳の糖尿病相談

▽日時 2月2日(金)午前9時30分～10時30分

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽定員 6人(先着順)

③動脈硬化と糖尿病を知ろう

▽日時 2月3日(土)午後10時～正午

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽定員 25人(先着順)

▽持ち物 歯ブラシ、手鏡、コップ

▽日時 2月27日(火)午後1時30分～3時

▽会場 保健センター

▽定員 20人(先着順)

▽持ち物 運動しやすい服装・靴、飲み物

▽日時 2月7日(水)午前10時～午後2時

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

▽持ち物 エプロン、三角布

▽材料費 300円

お申し込みは、①～⑤は電話で、⑥⑦は往復はがき

市民文芸冬の部入選者

◆俳句 題「霜」「寒椿」(応募266句)

一席 己が身の秘かな余燼寒椿

(佐々木宣子さん・中原一丁目)

二席 寒椿一角にいて筋とおす

(荻島専太郎さん・土屋)

三席 初霜や履き心地よき新ブーツ

(船津溪志さん・岡崎)

◆川柳 題「炬燵」(応募197句)今井素紅選

一席 手を拭いて母がとびこむ置炬燵

(高橋奈津さん・見附町)

二席 炬燵から言つてみたいなお茶

(山口孝子さん・見附町)

三席 客間から炬燵へ移る無礼講

(鈴木紀代子さん・大磯町)

◆現代詩 題自由(応募15編)升水昭夫選

一席 「落葉便り」(熊沢雅晴さん・老松町)

二席 「ふりかえる」(清田誠さん・夕陽ヶ丘)

三席 「哀しみの淵で」(宮本幸江さん・土屋)

社会教育課(内線3661)

1時30分～3時

▽会場 神田公民館

▽定員 30人(先着順)

④もつと知ろう歯周病

▽日時 2月25日(日)午前10時～正午

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽定員 25人(先着順)

▽持ち物 歯ブラシ、手鏡、コップ

⑤レッツ・エクササイズ

▽日時 2月27日(火)午後1時30分～3時

▽会場 保健センター

▽定員 20人(先着順)

▽持ち物 運動しやすい服装・靴、飲み物

⑥地場産食品で料理を作る

▽日時 2月7日(水)午前10時～午後2時

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

▽持ち物 エプロン、三角布

▽材料費 300円

⑦女性の健康・食生活術

▽日時 2月23日(金)午後1時30分～3時30分

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

▽持ち物 エプロン、三角布

▽材料費 300円

お申し込みは、①～⑤は電話で、⑥⑦は往復はがき

に教室名、住所、氏名、年齢

電話番号を記入し、保健セン

ター(〒254-0054中里34-17、

☎34-0311)へ。

ストレッチ体操で

健康づくり

市民の健康づくりのために

に健康推進員連絡協議会と

ともに開きます。

▽日時 2月8日(木)午後1時30分～3時

▽会場 神田公民館

▽講師 栗原知美さん(健康運動指導士)

▽持ち物 上履き、タオル、

バスタオル、飲み物

お問い合わせは、保健セ

ンター(☎34-0311)へ。

ボランティア活動

を始めませんか

手話や点字体験などを通

して福祉の基礎を学びます。

重度の障害や、常時特別

介護を必要とする方などに

手当を支給しています。受

給するためには、要件を確

障害児福祉・特別障害者手当の受給申請には

認の上、ご相談ください。

なお、既に受給中の方は

申請の必要はありません。

【障害児福祉手当】

▽対象 常時特別な介護が

必要な障害のある20歳未満

の方(診断書が必要な場合が

あります)

▽支給額 月額一万四千三

百八十円

▽支給要件 ①施設に入所

していない②障害年金を受

けていない③所得が基準以

下

▽主な障害の程度 両目の

視力の合計が0.02以下。両耳

の聴力が補聴器を使用して

も音声識別できない。その

ほか身体機能や精神の障害

が同程度以上あると認めら

れる場合

お問い合わせは、障害福

祉課(☎21-8774)へ。

課(内線2210)へ。

みなさんこんにちは

身近なみどりと静かな空

海や山も近く、環境の良さが決め手です



鬼塚貴さんご一家(天沼)

自然や子育て環境が気に入る、藤沢から引越してきました。馬入のコスモス畑や総合公園でみどりに触れたり、平塚八幡宮でどんぐりを拾ったり、子どもたちと楽しみながら自然を満喫しています。以前住んでいたところより空が広く静かに感じられます。いろいろと移り変わる空の表情を、窓辺から眺めて暮らしています。

このコーナーは、転入された方にお配りする市民生活ガイドブックの中のアンケートにご協力いただいた方の中から、ご紹介しています。

問 広報課(☎21-8761)

高齢者にやさしい

パソコン教室です

▽日時 1月20日～2月17

日の毎週土曜日、午前10時～

正午(全5回)

▽会場 福祉会館

▽対象 ボランティア活動

に関心のある方

▽定員 40人(先着順)

お申し込みは、直接または

電話で社会福祉協議会(追分

1-43 ☎33-2333)へ。

【特別障害者手当】

▽対象 常時特別な介護が

必要な障害を二つ以上、ま

たは肢体不自由、知的、精

神などいずれかの障害のあ

る20歳以上の方(診断書が必

要な場合があります)

▽支給額 月額二万六千四

百四十円

▽支給要件 ①施設に入所

していない②3か月以上入

院していない③所得が基準

以下

▽主な障害の程度 両目の

矯正視力の合計が0.04以下。そ

のほか身体機能や精神の障

害が同程度以上あると認め

られる場合

お問い合わせは、障害福

祉課(☎21-8774)へ。

課(内線2210)へ。

課(内線2210)へ。

課(内線2210)へ。

課(内線2210)へ。

課(内線2210)へ。

課(内線2210)へ。

防犯 ワンポイントアドバイス

Point 10 オートバイ盗にご注意を

オートバイは人目につきににくいところで盗まれると思っていませんか？ オートバイ盗は、意外にも繁華街や自宅の駐車場、駐輪場内などでも数多く発生しています。

平塚市内では昨年1月から11月までに259件発生しています。そして被害のほとんどはミニバイクです。

盗まれたオートバイは単に移動する手段だけに使われるのではありません。ひったくりや路上強盗などに使用される場合もあります。どんな



に急いでいてもかぎを抜き忘れているか、必ず確認しましょう。

- わずかな時間でもエンジンキーを抜き、ハンドルをロックする
- 通常のかぎのほか、ワイヤー錠やU字ロックなどの補助錠をかける
- グッドライダー・防犯登録をする(事故抑制と防犯機能を併せ持つ制度)

問 市民安全課(内線2254)

バスケットボール

総合体育館にやってきました

JBL スーパーリーグ Wリーグ

◆JBLスーパーリーグ

▷日時 1月28日(日)午後2時30分

▷対戦カード 東芝対トヨタ自動車

◆Wリーグ

▷日時/対戦カード 2月11日(祝)①午後1時/富士通

対トヨタ自動車②午後3時/デンソー対シャンソン

▷入場料

	スーパーリーグ	Wリーグ	前売り(2日間セット券)
一般	2,500円	2,000円	2,200円
高校生	1,800円	1,200円	1,500円
中学生	1,500円	1,000円	1,200円
小学生	1,000円	700円	800円

※チケットは総合公園管理事務所で販売中

問 総合公園管理事務所(☎35-2233)



写真提供: JBL

駅やバスを利用する方が目にする広告板です

駅前広場地下道広告板を使いませんか

◇問い合わせ先 道路総務課(内線2709)

▷募集数/使用期間 48か所/平成19年4月1日～20年3月31日

▷使用料 年額84,000～144,000円(使用する場所によって異なります)

▷申し込み方法 道路総務課(市役所新館2階)にある申請書を同課へ(申請書は市のホームページからダウンロードすることもできます)

▷申し込み期間 2月19日(月)～3月2日(金)

情報館

◆商業経営セミナーを受講してみませんか

市内にお住まい、お勤めの商業に従事している方が対象の講座です。

①商業者のためのエクセル講座(入門・初級コース)

▽日時 2月20日(火)・23日(金)・27日(火)、午後7時～9時(全3回)

▽定員 20人(先着順)

▽テキスト代 一千元

②商業者のためのエクセル講座(中級コース)

▽日時 3月6日(火)・9日(金)、午後7時～9時(全2回)

▽定員 20人(先着順)

▽テキスト代 一千元

会場は、①②ともに神奈川県情報通信専門学校(宮松町15-16)です。

お申し込みは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆湘南地域県民討論交流集会にご参加ください

「みんなで語りあおう私達の湘南―防災」がテーマのシンポジウムです。ぜひ、ご参加ください。

▽日時 2月3日(土)午後1時30分～4時30分

▽会場 秦野市文化会館(秦野市平沢82)

▽定員 48人(先着順)

※未就学児の保育あり

お申し込みは、市民情報相談課(☎21-8764)へ。

◆あなたも消費生活の達人をめざしませんか

消費生活をめぐる様々な問題をテーマに三回連続して講座を開きます。一回のみの参加もできます。

▽日時/テーマ 2月17日(土)／もう騙されない！悪質商法アレコレ

2月24日(土)／その使い方で大丈夫？製品事故事例から

3月10日(土)／食の現状を考える―その食品は安全ですか？

※時間はいずれも午前10時30分～午後0時30分

▽会場 ひらつか市民活動センター

▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学している方

▽定員 各回40人(先着順)

※未就学児の保育あり

お申し込みは、市民活動課(☎21-7534)へ。

◆景観計画にご意見をいただくためのパネル展です

策定を進めている都市景観の計画のたたき台を知っていただくために開きます。なお、たたき台へのご意見を募集しています。たたき台はホームページや各公民館でご覧になれます。

▽期間 ①1月22日(月)～26日(金)②1月27日(土)～2月4日(日)

▽会場 ①市役所市民ホール②ひらつか市民活動センター

ご意見は、2月15日(木)までに郵送またはファクスなどで、都市政策課(☎254-8686 浅間町9-11・FAX 23-9467・☎21-8781)へ。

◆馬入サッカー場でサッカースクールを開きます

経験豊かな湘南ベルマーレのコーチが、一月二日、三月三十日の毎週水曜日と金曜日(全六回、三月二十一日は除く)に指導します。

○レディースクール

▽時間 午前10時～正午

▽対象/定員 市内にお住まい、お勤めの18歳以上の女性/50人(先着順)

○親子スクール

▽時間 午後3時～4時15分

▽対象/定員 市内にお住まいの4～5歳のお子さんと保護者/30組(先着順)

お申し込みは、希望スクールの名、住所、氏名、年齢、電話番号、ファクス番号を記入し、郵送またはファクスで馬入サッカー場(〒254-0026 中堂246-11・FAX 25-0106・☎24-1137)へ。

◆男女共同参画の企画実行委員会「宙」の講座です

「ものやお金に変えられない心のつながり」をテーマとした講座を開きます。

▽日時 2月9日(金)午前10時～正午

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽講師 佐藤力三さん(東京家庭教育研究所)

▽定員 150人(先着順)

※未就学児の保育あり



CO2CO2プラン・わたしの取り組み
佐藤八重子さん(御殿一丁目)
小学校で配られた案内がきっかけで始めました。息子は電気のスイッチやエアコンの温度チェックをしてくれま。わたしも買い物にエコバッグを持参し、ごみ減量に取り組んでいます。

◆譲ってください

子ども用プレザー、新生児用ベビー服、ジュニアシート、学習机、ローチェスト、本棚、ミシン、電動マッサージ機、ファンヒーター、電気毛布、炊飯器、電子レンジ、将棋、囲碁、オーブントースター、オセロ、ギター、車いす

◆譲ります

①有料 ベビー布団、ベビーカー、子ども用テーブル、ロフトベッド、室内用物干し、座卓テーブル、冷蔵庫、タオルケット

②無料 室内用ブランコ、チャイルドシート、ベビーカー、座卓テーブル、座いす、三面鏡、食器リビングボード

・問い合わせ時に品物がない場合もあります

・ホームページに品物の詳細を掲載しています

http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/

ネザワ楽器で販売中

お問い合わせは、文化財団(☎32-22367)へ。

◆明るい選挙啓発標語の最優秀作品を紹介しします

応募総数三十七点の中から石川徹さん(夕陽ヶ丘)の作品「投票は未来を託す意思表示」が選ばれました。

お問い合わせは、選挙管理委員会事務局(☎21-8795)へ。

◆四月に実施する統一地方選挙の事前説明会です

一候補者につき三人まで出席することが出来ます。

○市議会議員・市長候補者

▽日時/会場 2月10日(土)午後1時～4時/教育会館

○県議会議員候補者

▽日時/会場 3月9日(金)午後1時30分～4時/市役所東附属庁舎2階B会議室

お問い合わせは、選挙管理委員会事務局(☎21-8795)へ。

◆囲碁の級位認定大会参加者を募集します

▽日時 3月4日(日)午前9時45分～午後3時30分

▽会場 勤労会館

▽対象 県内にお住まいの方

▽定員 280人(先着順)

▽参加費 二千元(高校生以下は一千元)※昼食・記念品付き

きに住所、氏名、年齢、電話番号、申告級を記入して、文化財団(〒254-0045 見附町15-1・☎32-22367)へ。

◆学校給食物資納入業者の登録が始まります

平成十九年度は更新の年です。新たに登録する業者だけでなく、既に登録している業者も申請が必要です。

▽申請用紙交付期間 1月16日(火)～23日(火)

▽受け付け期間 1月24日(水)～2月2日(金)

▽交付・受け付け会場 学校給食会豊原分庁舎1号館2階・学校給食課内

お問い合わせは、学校給食課(☎35-8119)へ。

◆ロータリークラブ創立記念文化講演会にご参加を

▽日時 2月24日(土)午後1時開演

▽会場 平塚プレジール(農協ビル5階)

▽テーマ 奉仕の心・茶のこころ

▽講師 千玄室さん(茶道裏千家大宗匠)

▽定員 200人(先着順)

お申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢を記入して、平塚ロータリークラブ(〒254-0043 紅谷町3-23 イトービル3階)へ。

お問い合わせは、社会教育課(☎35-8123)へ。

貸し出しています 広報ビデオ

★ビデオの一覧は市のホームページで「平塚発 メディア情報」→「平塚市提供の広報番組」→「広報ビデオ」

おすすめビデオ紹介
「HIRATSUKAヒトビトMAP Vol.7」

和紙を素材とした絵画の制作活動を30年以上続け、老人福祉施設などで指導をしている橋本範子さん(写真)と、学生時代に箱根駅伝で優勝経験を持ち、視覚障害者のジョギングの伴走活動を行っている内野慎吾さんを紹介しています。

図 広報課(☎21-8761)



橋本さんは、平成18年第21回日本和紙絵画大賞を受賞しました。

平塚の歴史や文化、人物、行政課題などをテーマにしたテレビ番組を、ケーブルテレビ(SCN・湘南ケーブルネットワーク)で放送しています。また、これまでに制作した番組のビデオを図書館や広報課で貸し出しています。ご利用ください。

広報ひらつかへ有料広告の掲載(右欄)を始めました

1月15日号は103,000部作成し、一部当たりの印刷単価は6円30銭。そのうち市負担分は5円57銭、73銭を広告収入で賄っています。広報紙への広告掲載についてのお問い合わせは、広報課(☎21-8761)へ。



信頼と実績

株式会社 特別警備保障

安心価格で新登場

月々2,625円からの ESPER ホームセキュリティエスパー

神奈川県は 私たちにお任せください！

本社 〒254-0014 平塚市四之宮二丁目14番52号
ホームページ http://www.tokkey.co.jp

お電話の方はこちらの番号へおかけください
0120-228-378
メールの方はこちらのアドレスへ送信してください
system@tokkey.co.jp



赤ちゃんの健康メモ

2月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

【前期 妊娠 6か月までの方】

- 5日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 12日(休)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養(予約制)

【後期 妊娠 8か月以降の方】

- 19日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 23日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふろ

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にこにこ相談】

生活、食事の相談。
◇受け付け 14日(水)・28日

(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【乳児個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象

(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象

(満8か月～11か月未満)

【幼児集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。※案内通知が届かない方はお問い合わせください

◇対象 1歳6か月のお子さん

(1歳7か月になる月が対象)

●実施日 6・13・20日(火)

◇対象 3歳のお子さん

(3歳2か月になる月が対象)

●実施日 1・8・15日(木)

【歯科健康診査(予約制)】

歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

●14日(水)午後1時30分～2時30分



渡辺翔和ちゃん
(纏) 平成18年2月8日生まれ



佐藤太ちゃん
(榎木町) 平成18年5月14日生まれ



吉澤彩芽ちゃん
(田村六丁目) 平成18年4月22日生まれ

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町9-1)へ。

赤ちゃんのステージ

みんな元気に育ってね

対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。掲載は1回のみ。今回の応募は46人でした。



小橋瑞季ちゃん
(天沼) 平成18年5月31日生まれ



鈴木風雅ちゃん
(平塚四丁目) 平成18年3月16日生まれ



若林大雅ちゃん
(夕陽ヶ丘) 平成18年3月19日生まれ

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

● 22日(木)午前9時30分～10時30分

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

● 3～5か月児対象、22日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

● 7～8か月児対象、2日(金)・16日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

● 9～12か月児対象、8日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

● 1歳1か月～1歳5か月児対象、27日(火)午前10時30分～11時30分

分～11時30分

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児が対象。育児や遊び方など。「ブックスタート」を同時開催。

● 7日(水)午後1時30分～

3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児が対象。歯の手入れなど。

● 1日(木)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児の特徴と接し方、親子遊び

● 23日(金)午前10時30分～11時30分

平塚農業高
保健センター
(休日・夜間急患診療所)
医療センター前
平塚商業高
春日野中
東海道本通り

追分
国道1号
検査庁前
至平塚駅

保健センター
● 中里34-17
● ☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円
※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

昔話の平塚歩き

その10



岡崎公民館に建つ岡崎四郎義実の像

定景と観音さま

むかしむかし、岡崎に岡崎四郎義実という武士が住んでいました。義実は源頼朝に、石橋山で平家の武士と戦いましたが、そのとき息子の幸一が敵の長尾新六定景に殺されてしまいました。そののち、源頼朝が天下をとると、義実は頼朝に頼んで定景を岡崎に連れてきて部屋に閉じ込めました。定景はいつのまにか部屋に観音さまをおまつりして一生懸命にお経をとなえていました。定景は「殺されることは覚悟しています。お経をとなえているのは、わたしが戦で殺した人々の弔いをしていくのです」。これを聞いた義実は、お経が途切れたら定景を殺してやろうと待ちました。ある夜、義実が定景のうしろにそとまわり刀を振り上げると、不思議なことに観音さまの目がピカッと光りました。義実は驚き、しりもちをつきながらおそろるおそろる観音さまを見ました。すると、観音さまはとても穏やかな顔をされていたのです。義実はあらためて考えました。定景は憎くて息子を殺したのではなく、戦の中で知らない人も敵として殺し合いをしなければならなかったのです。そして本当に憎む相手は、そんな乱れた世の中だということに悟り、定景をゆるすことにしました。定景はのちにお坊さんとなり、義実と一緒に戦で亡くなった人たちの供養をしたということです。

※紹介した昔話は、「むかしはなし続平塚ものがたり」著者今泉義廣氏を要約したものです。この本は市内の図書館で借りられます。

ひらつか図鑑

第34回 セイトバレー



“セイト”(写真)を燃やして厄を払うから“セイトバレー”根坂間

目一つ小僧と道祖神

昨日、一月十四日は、市内各地で正月飾りを燃やす火が上がり、団子を焼く子どもたちでにぎわったことでしょう。セイトバレー、ドンドヤキ・ドンドンヤキ、ダンゴヤキと呼ばれる道祖神のお祭りです。この火にあたり健康になり、団子を焼く

に「二月八日に取りに来るから預かっておいてくれ」と言い帳面を預けて帰ります。人々は道祖神の家を作って火事にしてしまえばよいと考え、十四日にセイトバレーをします。二月八日に小僧が来ると、道祖神は、「家が火事にあつて帳面も全部燃えてしまった」と言つて帰つてもらうという話です。また「セイトバレーは帳面を燃やすのが目的の行事」、「人間の身代わりに道祖神の家を焼く」といった伝承もあります。

目一つ小僧は病気をもたらす疫病神であり、帳面に象徴される病気の種を焼けば一年間健康に暮らせるというわけ。新年をすがるがごとく健やかに迎えるため、旧年の災厄を道祖神に集めて焼き滅ぼすのがセイトバレーです。さらに言えば、人の身代わりに焼かれた道祖神が火とともに新たな力を備えてよみがえり、新年の豊穡をもたらすという死と再生の祭りとも考えられます。

▽担当 博物館(☎33-5111)